

# 2026春季生活闘争 闘争開始宣言2.5中央集会

日時:2026年2月5日(木) 18:30~19:15

場所:よみうりホール

YouTubeLive配信

とみた たまよ  
(司会)富田 珠代 中央闘争副事務局長

## 1. 開会

## 2. 主催者代表あいさつ

よしの ともこ  
芳野 友子 中央闘争委員長

## 3. 現場からの決意

よしおか ひでき  
吉岡 秀樹 (UAゼンセン 日本介護クラフトユニオン 南関東総支部常任)

たきや けんたろう  
滝谷 健太郎 (航空連合 ユニオン エア・ドゥ 執行委員長)

## 4. 地方連合会との中継

連合山梨

## 5. Action! 36:長時間労働是正に向けたアピール行動

## 6. 決意表明

やすこうち かたひろ  
安河内 賢弘 中央闘争副委員長

## 7. 闘争開始宣言(案)提起

ふくだ ちあき  
福田 千秋 中央闘争委員

## 8. がんばろう三唱

さくらだ  
櫻田 あすか 中央闘争副委員長

## 9. 閉会



## 2026春季生活闘争 闘争開始宣言 (案)

2026春季生活闘争は、“賃上げがあたりまえの社会”を実現する、正念場だ。“ノーモア・デフレマインド”。私たちは、すべての働く仲間の生活向上をめざし、結果にこだわり、格差是正にこだわる。

2年連続で5%台の賃上げを実現したものの、多くの働く仲間は、生活向上を実感できていない。誰もが豊かさを実感し、将来への希望と安心感を持てる社会を実現しなければならない。企業規模、雇用形態、性別、労働組合の有無にかかわらず、賃上げのすそ野を社会全体に広げ、日本全体の実質賃金を1%上昇軌道に乗せていこう。

生活の向上には、長時間労働の是正と生活時間の確保も重要である。長時間労働を前提とした働き方を見直し、安心してくらせる賃金の確保が不可欠だ。また、人手不足も深刻さを増している。人材の確保・定着をはかり、生産性を向上させるためには、持続的な「人への投資」が必要である。生活できる賃金と働き方の改善を実現しよう。

いまこそ、労働組合の出番。よりよい職場、よりよい社会、よりよい未来をつくるため、私たちの底力を発揮しよう。労働組合があるからこそ、労使対等な交渉ができる。労働組合の存在意義を広くアピールし、労働組合に集う仲間の輪を社会に広げよう。

連合は、ここに2026春季生活闘争の開始を宣言する。

こだわろう! 暮らしの向上 ひろげよう! 仲間の輪

2026年2月5日

連合「2026春季生活闘争 闘争開始宣言2.5中央集会」